

県内初受賞！鳥取市立湖南学園による「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰受賞報告会を開催します！

○ 受賞校の概要と特色ある事業

(1) 鳥取市立湖南学園の概要

・設立：平成20年度に隣接型小中一貫校として開校し、平成30年度に義務教育学校となる。
※小中一貫校…独立した小学校、中学校が義務教育学校に準じた形で一貫した教育を施す学校
※義務教育学校…一人の校長の下、原則として小中免許を併有した教員が9年間の一貫した教育を施す学校

- ・児童生徒数：139名
- ・所在地：鳥取市六反田1番地の5

(2) 特色ある事業

- ・湖南地区の歴史・自然・文化・産業・人々について探究的に学習する特設教科「拓（ひらく）」を核としたカリキュラム・マネジメントを行い、地域と連携・協働した探究学習に取り組むことで、自分で主体的に考え行動し、地域を愛し地域に貢献する児童生徒の育成をめざしている。特設教科「拓」の学習が令和4年度で3年目となり、協働指導者として多くの地域住民が授業に入り充実した学習につながっている。
- ・児童生徒、教職員と地域住民が一緒に地域の将来像を語り合う「湖南の未来を語り合う会」を開催することで、学校と地域との相互交流の促進を図ると共に、学校を支援するボランティア同士の横のつながりの形成を促進している。
- ・地域学校協働活動推進員が学校と地域をつなげる役割を果たし組織的に対応できるようになっている。また、推進員が継続して関わることで、前年からのつながりや背景が伝わり、円滑な取組となるよう工夫されている。
- ・卒業生である大学生が取組に参加するようになり、学園を卒業してからも主体的に地域貢献を続ける若者が地域に育ちつつある。

○用語補足

「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」

…保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参加する学校運営協議会を設置した学校のことであり、育てたい子ども像、目指すべき教育のビジョンを地域と共有し、目標の実現に向けて協働する仕組みのある学校。

（根拠：地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5）

「地域学校協働活動」

…学校運営協議会で承認された教育目標やビジョンを学校と地域で共有し、子どもたちの学びのために連携・協働して行う活動。

（根拠：社会教育法第5条第2項）

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」

…コミュニティ・スクールと地域学校協働活動のそれぞれが持つ役割を十分に機能させ、相乗効果で学校運営の改善と地域づくりの実現をしていくこと。

○制度説明動画

鳥取県教育委員会事務局社会教育課HPに掲載

<https://www.pref.tottori.lg.jp/270988.htm>